



【情報提供 第 50 号 2023/6/2】



【ちょっとコラム】



6月といえば梅雨の季節ですが、食にまつわる様々な風習が今も色濃く受け継がれる京都では、厄除けのご利益があるとして古くから6月30日に食べられてきた「水無月」という和菓子があります。

もともとは冬に氷室で氷を保存し、旧暦の6月1日に取り出して宮中に献上。献上した氷は帝が暑気払いに小豆をのせて食べたのだそう。しかし氷は庶民の口には入らないので、それを真似て白の生地に小豆をのせ、三角形に包丁された菓子を作って食べたのが由来ともいわれています。水無月の上部にある小豆は悪霊祓いの意味があり、三角の形は暑気を払う氷を表しているとされています。

(参考文献：中村肇（2013）. 和菓子 株式会社河出書房新社)

[水無月 京都府 | うちの郷土料理：農林水産省（maff.go.jp）](#)

【目次】

1. 近畿地域の情報 近畿農政局

「米粉まつり 2023～もっと知ろう！米粉の最新事情～」

2. 農林水産省

～訪日外国人に日本の食・食文化の魅力を伝える「食」体験コンテンツを大募集！「食かけるプライズ 2023」～

3. 農林水産省

「和食」のユネスコ無形文化遺産登録 10 周年を記念するイベントを募集！

4. 和食会議　和食と健康 2023 初夏

「お味噌」の魅力再発見 「お味噌」の恵みで健康に「賢い」食を考える

5. 事務局からのお知らせ

1. 近畿地域の情報

近畿農政局「米粉まつり 2023～もっと知ろう！米粉の最新事情～」

近畿米粉食品普及推進協議会は、米粉の更なる需要拡大を進めるため「米粉まつり 2023～もっと知ろう！米粉の最新事情～」を会場とオンラインの併用で開催します。（シンポジウムのみオンラインと併用開催）

開催日時：令和 5 年 6 月 24 日（土曜日）10 時 00 分～16 時 15 分

開催場所：大阪ガスハグミュージアム 大阪府大阪市西区千代崎 3 丁目南 2 番 59 号

定員（先着）：料理教室（会場 30 名）シンポジウム（会場 70 名、オンライン 50 名）

参加費：シンポジウムは無料、料理教室は 2,000 円が必要となります。

締切：料理教室、シンポジウム共に 6 月 16 日（金曜日）（定員になり次第締め切り）

詳細：https://www.maff.go.jp/kinki/press/sinko/230525_75.html

2. 農林水産省

～訪日外国人に日本の食・食文化の魅力を伝える「食」体験コンテンツを大募集！

「食かけるプライズ 2023」～

農林水産省では、訪日中に食体験を楽しんだ外国人が帰国後も本国で日本の食を体験できるような環境整備を図り、日本農林水産物・食品の輸出拡大につなげる「食かけるプロジェクト」を進めています。今回、このプロジェクトの一環として、日本各地の食を異分野と掛け合わせた魅力的な体験事例（※）を表彰する「食かけるプライズ 2023」の募集がはじまっています。（※：食×エンタメ、食×アート、食×スポーツ、食×歴史など）

募集期限：令和 5 年 7 月 7 日（金曜日）

詳細：https://www.maff.go.jp/press/shokuhin/wasyoku/230512_7.html

公式サイト URL（外部リンク）：<https://www.eatmeetjapan.jp>

3. 農林水産省

「和食」のユネスコ無形文化遺産登録 10 周年を記念するイベントを募集！

「和食；日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録されてから、本年 12 月 4 日（月曜日）に 10 周年を迎えます。

これを契機として、日本の伝統的な食文化を守り、和食文化を未来に伝えるため、和食文化の保護・継承活動に関するイベントの開催を推奨します。

全国各地で行われる和食文化に関するイベントを通じ、機運醸成を図るとともに、保護・継承活動が促進され、和食文化が着実に次世代へ継承されることを期待しています。

また、それらのイベントについて、開催情報等を紹介するページを農林水産省ホームページ内に設け掲載いたします。和食文化の保護・継承活動と一緒に推進しませんか。

掲載対象イベント実施期間：令和 5 年 5 月 12 日（金曜日）から令和 6 年 12 月 3 日（火曜日）

詳細：https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/wasyoku_unesco10/event.html

4. 和食会議　和食と健康 2023 初夏

「お味噌」の魅力再発見 「お味噌」の恵みで健康に「賢い」食を考える

一般社団法人和食文化国民会議は、“和食と健康 2023 初夏「お味噌」の魅力再発見 「お味噌」の恵みで健康に「賢い」食を考える”と題し、シンポジウムを開催いたします。

開催日時：2023 年 6 月 14 日（水曜日）9 時 00 分～11 時 35 分（開場 8 時 45 分）

会場：千代田区神田練塀町 3 富士ソフト アキバプラザ 6 階 セミナールーム 1（定員 60 名）

Zoom ウェビナー同時配信（定員 500 名）

参加費：無料

締切日：令和 5 年 6 月 9 日（金曜日）17 時（定員になり次第締め切り）

詳細・申し込み：<https://washokujapan.jp/symposium/>

5. 事務局からのお知らせ

（1）当メールマガジンへの掲載記事を募集します！！

地域の和食文化ネットワーク近畿では、食文化の保護・継承活動に関する情報を発信しております。

当メールマガジンを通じて、会員様主催のイベント等のご案内、会員様の取組紹介や地域に伝わる食文化の情報など発信しませんか。

会員の皆様から、広く発信・共有したい情報等がございましたら、以下をご記入の上、本メールにご返信願います。

- ・タイトル（30字以内）
- ・本文（300字以内）
- ・URL

これを機に会員の皆様方の交流及び情報内容の充実が図られればと思いますので、積極的なご活用をお待ちしております。（投稿内容が営利目的など不適切な内容と判断される場合には、掲載を見おくさせていただく場合がございます。）

（2）「地域の和食文化ネットワーク近畿」の会員募集中！！

近畿農政局では、地域における多様な食文化の保護・継承を継続的に進めるため、近畿地域の関係者をつなぐ「地域の和食文化ネットワーク近畿」の会員を募集しております。

会員の皆様におかれましては、お知り合いの方にご案内いただけますと幸いです。

https://www.maff.go.jp/kinki/keiei/tiiki_syokuhin/wasyoku/210701.html



地域の和食文化ネットワーク近畿 事務局



窓 口：近畿農政局 経営・事業支援部 食品企業課

住 所：京都市上京区西洞院通下長者町る丁子風呂町

電 話：075-414-9024

MAIL：wasyokubunkanw.kinki@maff.go.jp

情報セキュリティ強化のため、農林水産省外へのメールは、宛先をbccで設定してお送りしています。ご了承ください。

※配信先変更や配信の停止並びに会員情報の変更についても、このメールに返信願います。

<本省のWebサイト（和食文化ネットワーク）>

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

<近畿農政局のWebサイト（和食・食文化）>

https://www.maff.go.jp/kinki/keiei/tiiki_syokuhin/wasyoku/index.html

<その他>

近畿農政局や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。

配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>